





2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

学校名【 豊田市立逢妻中学校 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	生徒有志及び保護者 60名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 ()</p> <p>② 行事名 ()</p> <p>③ その他 ()</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 (第1回逢中フェスティバル)</p> <p>② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	本校育友会（PTA）主催『第1回逢中フェスティバル』のスポーツイベントの中に「ボッチャ体験コーナー」を設け、パラリンピック競技に親しむとともに、2020年東京大会への関心を高める機会とする。
5 取組内容	<p>(1) 日本ボッチャ協会の指導者及び地元の日本代表候補選手からボッチャ競技について学ぶ。</p> <p>育友会（PTA）が主催する「第1回逢中フェスティバル」のプレイベントとして、日本ボッチャ協会及び地元のボッチャ日本代表候補選手を招いて、「ボッチャ体験教室」を行った。当日は、有志生徒だけでなく多くの保護者も参加し、地元の日本代表候補選手によるデモンストレーションを見たり、指導者の説明を受けて実際に競技を行ったりした。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【日本代表候補選手によるデモンストレーション】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【ボッチャ体験をする保護者】</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>【指導者による競技説明・競技練習】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【ボッチャ体験をする保護者】</p> </div> </div>

(2) 実際にボッチャを体験することを通して、ボッチャに親しむとともに、パラリンピックに対する関心を高める機会とする。

プレイバントでの体験を踏まえ、翌日に行われた「第1回逢中フェスティバル」では、自由参加でボッチャ体験を行った。ボッチャの楽しさを知った生徒たちが前日に引き続き参加したり、フェスティバルに訪れた親子が体験したりするなど、多くの人達がボッチャを楽しんだ。ボッチャという競技を知り、実際に体験することで、パラリンピックに対する関心を高める機会となった。



【ボッチャ体験をする逢中フェスティバルの参加者】

6 主な成果

- 日本ボッチャ協会の指導者及び地元の日本代表候補選手から直接ボッチャ競技について学んだことで、ボッチャのルールをよく理解することができた。
- 実際にボッチャ競技を行うことで、競技の楽しさを実感するとともに、パラリンピックスポーツに対する興味関心を高めることができた。
- 育友会（PTA）主催の行事の中でボッチャ体験を行ったことで生徒だけでなく保護者や地域の方にもパラリンピック競技を知ってもらう機会となった。

7 実践において工夫した点（事業の特色）

- パラリンピックへの興味関心を高めるために、日本ボッチャ協会の指導者や地元の日本代表候補選手など、本格的にボッチャを行っている方を講師として招き、体験会を行った。
- 生徒だけでなく、保護者や地域の方など、さまざまな人たちにパラリンピックのことを知ってもらうために、学校行事ではなく育友会（PTA）主催の行事の中でボッチャ体験を行った。

8 主な課題等

- 休日に開催するため、参加できる生徒が限られていた。
- 学校にボッチャ競技の道具がないため、ボッチャを体験するためには道具を借りてこなければならない。

9 来年度以降の実施予定

- 現時点では未定